

# 教育訓練計画

## 方針

1. 智聖会安藤病院職員として、保健・医療・福祉に対する社会的・専門的ニーズを把握し、地域医療に貢献できる「人財」を育成する
2. 職員一人一人の社会人・組織人としての成長と能力を開発する
3. 医療人として専門知識・技術の向上のため自己研鑽に努める
4. 患者・家族の思いに沿った医療実践により、患者満足度向上を目指す
5. 職員各自が生き生きと前向きに職務遂行できるよう、職員満足度向上を目指す

## 目標

1. 職員の資質向上のため、達成感のある各種研修の企画・実施・評価を行う
2. 職員個々の学習ニーズを把握するとともに、成長段階に即した支援・推進のシステムを構築・運営する
3. 顧客および職員満足向上のため、互いを尊重し人間関係を円滑にする接遇実践能力を身につける
4. 患者満足度および職員満足度調査を行い、内容の分析・改善策を検討・実施する。

## 計画

1. 各部署の学習ニーズを把握する。
2. 各部門で、専門職能団体主催の研修プログラムを調査する。
3. 看護部クリニカルラダーシステムと1および2をリンクさせ、教育研修プログラムを作成する。
4. 幹部会において教育研修プログラムの承認を得るとともに、外部研修受講のための教育予算について打診を行う。
5. 教育予算の概算に基づき、学習ニーズや資質向上のための優先順位を配慮した上で、参加を推奨する外部研修および人数を検討する。
6. 教育研修部構成員を通じて各部署所属長に教育研修プログラムを公表し、外部研修参加予定者のリストアップを依頼する。（自薦・他薦）
7. 外部研修の参加申し込みを含む手続きは、参加者の所属長および教育研修部構成員が責任を持って行う。
8. 各種院内研修はそれぞれに担当者を決定し、「研修会開催手順」に則って関係各

署と連携をとりながら活動する。(研修会の広報含む)

9. 各部署所属長に対し、研修会に参加しやすいよう業務調整や広報への協力を要請する。
10. 定例会において、「年間スローガン」を検討し、全体朝礼で発表。職員への意識づけを図るとともに目標達成への協力を依頼する。
11. 「年間スローガン」の掲示を院内 Web にて行う。
12. 患者満足度調査の内容や方法の検討を行い、実施計画を立案する。(担当者の決定：具体策・集計・分析・評価を含む)
13. 職員満足度調査の内容や方法の検討を行い、実施計画を立案する。(担当者の決定：具体策・集計・分析・評価を含む)
14. 風習や慣わしなど、季節を感じていただける院内イベントの企画・実施と評価を行う。